

医療従事者向け研修の検討案

1 目的

主に小児アレルギー疾患に係る医療従事者を対象に、最新の科学的知見に基づくアレルギー疾患の適切な医療についての知識と技能の向上を図るため、継続した学習の場を提供する。

2 実施主体

京都府小児科医会、京都府皮膚科医会、企業、京都府等による共催・後援

3 対象地域・開催形式

(案1) 対象地域：府内全域

開催形式：オンライン（地域を問わず広く参加いただくため）

(案2) 対象地域：北部地域、南部地域など（医療均てん化の観点から選定）

開催形式：対面（地域において顔の見える関係を構築するため）

4 対象職種

医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・栄養士・保健師・助産師等

5 時期

未定（令和7年度中に1回程度開催）

6 内容

課題となっていることや最新知見をテーマに、様々な立場から情報提供等を行う。

<想定されるテーマ>

アトピー性皮膚炎、服薬指導とエピペン、アレルギーとメンタル、災害・栄養指導、食物経口負荷試験、その他課題となっている事項等

7 開催の意義

小児アレルギーに係る医療従事者等が全体で学ぶ会は全国的にも少なく、ニーズが見込まれる。